

事業所名

児童発達支援事業所ココハグ福岡中央

児童発達支援・支援プログラム

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念		あなたの幸せはわたしの幸せ						
支援方針		お子さんや保護者の方が居心地の良い環境を作ります。法人の理念である「あなたの幸せはわたしの幸せ」に基づき、お子さんの得意なところや苦手なところを把握すると共に、なぜ苦手なのかの原因を専門職が評価を行い、家庭、事業所、関係機関で情報を共有し、チームでお子さんの発達を応援します。						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容								
本人支援	健康・生活	健康に関しては、体温チェックなどで健康状態を管理していき、必要に応じて保護者の方や医療機関、園へ連絡します。生活に関しては、日常生活の動作(食事、排せつ、服の着脱、身支度など)ができるようになるよう、専門職が各動作の動作分析を行い遊びの中でできる動作を増やし、日常生活動作の習得に向けて支援していきいます。また同時に家での様子や通われている園での様子も共有していき家や園でできることを補助具なども視野に入れ支援していきいます。個別対応できる部屋でのクールダウン。環境配慮を工夫(イラストで具体的に表示)し荷物管理、整理整頓。						
	運動・感覚	運動に関しては、遊びを通して幼少期の土台となる身体づくりを中心に支援していきいます。姿勢や運動(粗大運動・巧緻動作)は専門職が適切に評価を行い、その子にあった支援内容を考え、お子さんの育ちを支援していきいます。また補助具などの道具の検討も行い、お子さんの出来たを支援していきいます。感覚に関しては、感覚統合の考え方を生かし特性を把握し、日々の暮らしの中でできる支援(感覚への代用方法や、環境づくり)を実施していきいます。						
	認知・行動	認知に関しては、お子さんの興味に合わせ教材や活動を工夫し、関心がもてる方法(アナログゲーム、学習プリント、絵本等)を用い、数の概念、形の認識、色、大小、物の名前や機能などことばと結びつけながらお子さんの分かるを広げていきいます。また、読み書きの基礎となる「見る力」「聞く力」を活動の中で育てていきいます。行動に関しては、感覚統合の考えを生かしつつ、原因を探り、環境調整も含めて支援していきいます。						
	言語コミュニケーション	言語・コミュニケーションに関しては、安心できる大人との触れ合いや環境の中で「聞く」「話す」のコミュニケーションの基礎となる力を育てていきいます。自分の思いを相手に伝える経験や相手の言うことに応じるなどの経験を積んでいき、コミュニケーションの楽しさを経験できるよう支援していきいます。						
	人間関係社会性	人間関係に関しては、集団の中で他のお子さんや大人と関わりながら、他者との関わりを楽しめるよう活動を提供していきいます。また必要に応じて他者とのかわり方を、絵や図などを使用しお子さんがわかりやすい方法で伝えていきいます。社会性に関してはゲーム性のある活動を通し、ルールがある中での楽しい体験や、気持ちの落ち着き方を一緒に考えていきいます。						
家族支援		日々の支援の中で保護者の方と情報共有する時間を作り、家庭やその他での困り感、お子さんの成長も共有していき、悩みに関しては各場所でする支援方法をお伝えします。保護者会を開き横の繋がりの場を設ける場を大切にします。			移行支援		通う予定の園や就学予定先の学校にお子さんの情報を共有していきいます。	
地域支援・地域連携		お子さんの通っている園などにできることが増えていくよう情報共有していきいます。また、保育所等訪問を利用されている家庭では、実際に保育の現場で関わりがある先生と情報共有と連携していきいます。			職員の質の向上		日々の療育をその日に振り返りを行い、次につながる支援について検討していきいます。また定期的な内部研修の実施や外部研修に参加し根拠のある支援を実施できるように努めます。	
主な行事等		季節を感じられるような行事						